

かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM

島原市立第四小学校

学校だより No.167

令和6年3月8日(金)

文責：校長 大槻浩二

6年生ありがとう集会

3月5日(火)に「6年生ありがとう集会」を行いました。感染症等の欠席者もないことから、4年ぶりに体育館で全学年が集合して行いました。

ポップスダンスクラブのオープニングセレモニー「Smile」の合奏で始まり、各学年の発表では、学校のリーダーとして活躍してくれた6年生へ感謝を伝える言葉、歌、ダンスなど、工夫を凝らした発表が続きました。6年生への「ありがとう」がたくさん詰まった素晴らしい内容でした。

6年生は、各学年の発表を聞きながら、感動したり、時折笑顔になったりと、それぞれに素敵な表情でした。最後に、6年生がお礼の言葉とダンスを披露してくれました。

集会後には、6年生から5年生へと学校旗の継承式を運営委員会を中心に行い、新しいリーダーへと引き継がれました。

各学年の発表はホームページに動画を掲載しています。ぜひ、感動いっぱい、Smile いっぱいの集会をご覧ください！



親の背中を見つめてみよう講演会

3月1日、「親の背中を見つめてみよう講演会」を行いました。この学習は、6年生の総合的な学習の一つであり、本校の特徴的な学習です。職場体験は、コロナ禍に中止しており、代わりとして講演会を実施しています。

今年度は、サッカー教室運営の山本さん、消防署勤務の松本さん、ヤクルト販売の本多さん、塗装業の永川さんご夫妻の5名の保護者の方から「職をめざした理由」「仕事の内容」「子どもたちに伝えたいこと」など、貴重な話をしていただき、子

どもたちは、自分の将来像を描き、親への感謝の気持ちを深め貴重なまなびとなりました。



第2回ふるさと杉谷の会

3月4日、杉谷公民館にて第2回「ふるさと杉谷の会」が開かれました。この会は、学校・家庭・地域で連携してふるさと杉谷地区をさらに活気付けようと今年度に発足した会です。学校では、「ふるさと教育」の一環として、ふるさとを担う次世代として参画する意識を持たせる有意義な会だと位置づけています。

第1回の会では、「笑顔でつながろう杉谷の輪」とテーマを決め、今ある様々な行事を「つながり」をテーマに工夫することを確認しました。今年度は、公民館祭りへの参加、100人パレードへの参加、ふれあいウォーキングでのクイズ作成を子どもたちが担当するなど、活動してきました。今回は、今年度の振り返りと、来年度からの取組について話し合いました。

ふるさと杉谷を活気付けるために、5・6年生は事前に学級で今回の話し合いの柱に沿って話し合い、準備を進めてきました。今回の会では、それぞれの学級で出た意見をもとにして、代表者が想いを伝えました。

来年度の取組アイデアも学校・家庭・地域の代表者から貴重な意見がたくさん出されました。来年度は、学校創立150周年も迎えますので、併せて地域が元気になる取り組みと一緒に考えていきます。



ご協力ありがとうございました！結果をご確認ください。

2月末に実施しました、学校教育に関する評価(後期)へのご協力ありがとうございました。結果については、取りまとめの上、ホームページに掲載していることを通知したところです。

「杉谷を愛する会」のみなさまの評価も併せて掲載しております。併せて、学校に寄せられたご意見や、結果の考察と今後の方針等についても掲載しておりますのでご覧ください。

前期に引き続き、様々な教育活動に対して高い評価をいただきました。また、子どもたちや教職員に対して、感謝や励ましの言葉など、たくさんの温かいお言葉をいただきましたことに感謝申し上げます。今後も子どもたちの Smile のために Challenge して参ります。

【令和5年度学校評価
(後期) ホームページ
掲載 QR コード】

